

国語表現

date: 年 月 日 自然学園高等学校 梁川キャンパス

学習内容：心情を表現する

歌集「一握の砂」から

学籍番号

氏名

| | | |
|--|--|--|
| | | |
| | | |

◎「悲しみ、苦しみ、いとしき、喜び、楽しみ」といった感情をどう工夫しながら表現しているか考えてみよう

「一握の砂 石川啄木」から

ふるさとの 訛なまりなつかし
停車場ていしやばの 人ひとごみの中なかに
そを聴ききにゆく

- ① 停車場とは
- ② そが指し示すもの

やはらかに 柳やなぎあをめる
北きた上かみの 岸きし辺べ目めに見みゆ
泣なけとごとくに

- ① 効果をあげている技法
- ② 「見ゆ」をどうとらえるか

【参考】

「見ゆ」は現代語の「見える」にあたる古語であるが、上代のころの受身・可能・自発の意を表す助動詞「ゆ」が古語「見る」についたものと考えるとよい。

石川啄木 年譜

| | | |
|------|------|--|
| 明治19 | 1886 | 現在の盛岡市日戸に生まれる。 |
| 明治20 | 1887 | 父の住職転任にともなって一家で洪民村へ移住。 |
| 明治24 | 1891 | 洪民尋常小学校へ学齢より1歳早く入学。 |
| 明治28 | 1895 | 同小学校卒、盛岡高等小学校入学 |
| 明治31 | 1898 | 盛岡尋常中学校入学 |
| 明治35 | 1902 | 短歌が「明星」に載る。 学校（5年生時）を退学し上京。 |
| 明治37 | 1904 | 二度目の上京。 |
| 明治38 | 1905 | 詩集「あこがれ」刊行。 両親が職を失い帰郷。盛岡で結婚。 |
| 明治39 | 1906 | 洪民尋常高等小学校の代用教員として勤める。 |
| 明治40 | 1907 | 代用教員の職を解雇される。 北海道の各地（函館、小樽、札幌、釧路）を転々とする放浪生活に入る。 |
| 明治41 | 1908 | 三度目の上京。 |
| 明治42 | 1909 | 新聞社の校正係に就職。 |
| 明治43 | 1910 | 第一歌集「一握の砂」刊行。 |
| 明治45 | 1912 | 肺結核により死去 歌集「悲しき玩具」刊行 |

◎この歌も考えてみよう

草わかば 色鉛筆の 赤あかき粉こなの ちるがいとしく 寝ねて削くるなり

北原白秋

言葉以上の十アルファを感じえたら幸いです。

| | | | | |
|-------------|----------------------|------------------|--|--|
| 国語表現 | date: 年 月 日 | 自然学園高等学校 梁川キャンパス | | |
| 学習内容: | 学籍番号 | | | |
| | 氏名 | | | |
